



心ひとつに

美郷中学校
 学校報 NO.35
 R3. 10. 1

指導主事訪問（書写）

9月28日（火）、今年度3回目の指導主事訪問があり、1年2組が書写の授業を見ていただきました。

この日の授業は、10月28日に行われる予定の「大曲仙北教育研究会秋季研究会書写研究会」（研究会は感染症対策のため、事前に録画した授業を見ながら行います）等の授業を兼ねており、他校からも6名の先生たちが参加しました。

授業は、『季節の五七五』を行書で書こう」という内容で、季節ごとに国語の授業で作置きしていた俳句の中から一つの漢字を選んで、自分の筆運び等を友達にパソコンで動画撮影してもらい、それを見ながらアドバイスをもらったり自分で注意すべき点を確認したりして、友達と協力しながら行書に挑戦しました。

どの生徒も、「友達のアドバイス等のおかげで、授業の最初に書いたものより上手に、行書っぽく書けるようになった」「どんな点に注意して書けば上手に書けるかがわかった」等の成果を実感していました。うれしいことです。

担任の〇〇先生も、ICTを使った授業に挑戦したことも含めて、指導主事の方からたくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、先生たちも、「〇〇先生に負けないように、どんどん挑戦しながら生徒にとってわかりやすい授業づくりに日々、取り組んでいこう」と確認したところです。



【研究授業の様子】

学級合唱 交流会

9月28日、帰りの会終了後、体育館で学級合唱交流会が始まりました。この日は、1年4組と2年4組と3年4組の交流会です。翌日から、5組、1組、2組、3組の交流会が始まります。

交流会は、兄弟学級で合唱を聞き合い、お互いに刺激し合ったり、アドバイスをし合ったりして、兄弟学級で一緒に学年の最優秀賞を目指そうとする取組です。3年生が1年生の合唱にアドバイスをするのはわかりますが、1年生や2年生が、3年生にどんなアドバイスをするのか興味がありましたが、「ハーモニーが素晴らしい」「声が出てい

る」「当日もこの調子でがんばってください」といった言葉が多く聞かれました。（当然かな？）

自分の学級だけでなく、みんなで一緒にがんばって一緒に高まろうという、長年行われてきた本校のこの取組は、とても素晴らしいものです。小学校と違って縦割り活動が少ない中学生には、お互いを思いやる気持ちを育てる意味でも、貴重な機会です。合唱祭を通して、全校としてのまとまりが一層高まることを期待しているところです。



【1年4組の合唱を聴く2・3年兄弟学級】



【1年生のアドバイスを聞く3年生】

MLP作品 お届け

学校報等で何度かお知らせしたMLP「Misato Love Project」についてですが、28日の放課後から各施設を回り、作品をお届けしています。今後、施設を訪問の際は、どうか、生徒の力作をご覧願います。（作品を置かせてくださる施設を裏面に掲載してあります）

早く対応してくださいました各施設の皆様、本当にありがとうございました。



【↑9月始めの放課後、生徒会役員が分担して、各施設に、電話でMLP作品設置のお願いをしました。大変な作業でした。お疲れ様でした。】

【置いていただいたペン立て】



【施設にお渡しした時の様子】